

これからもいける。よしいける！

いよいよ明日は、高等部の卒業式です。今日は、高等部3年生にとって学校生活の最後となる授業、そして給食の日となりました。最後に体育館で校長から3年生のみなさんへ感謝の気持ちを伝える機会がありました。

3年生のみなさん。明日、みなさんは卒業します。今日は、どうしても伝えたいことがあります。私は、この学校に来て1年目です。みなさんの1年生、2年生の頃は知りません。だからこそ、この1年、みなさんの姿をしっかり見ようと決めていました。そして、気付きました。みなさんは、やさしい人でした。そして、強い人でした。学校でうまくいかない日も、思うようにいかない日も、友だちとぶつかった日も、どんなに大変でも、あきらめずに努力を続けてきました。そして明日、ついに卒業の日を迎えます。最後まであきらめなかったみなさんが、高等部3年間の終わりを迎える。それだけで、胸を張っていい。

これからみなさんは、それぞれ新しい進路先へと旅立ちます。知らないことがあるでしょう。分からなくて不安に思う日もあるでしょう。そんな時こそ、今日の自分を思い出してください。今日ここまで、最後まで、がんばってきた自分のことを思い出してください。その努力とがんばりを自分で認めることが、前へ進む力になります。ゆっくりでいい。少しずつでいい。でも、どうか自分を信じてください。前に進むことができる自分を自分で信じて前に進んでください。

みなさんは、この学校にとってかけがえのない、とても大切な存在でした。だからこそ、どうか忘れないでください。みなさんは大切にされてきた存在だということを。そして、その大切にされてきた自分自身を、どうか誇りに思ってください。

『私は、大切にされている。そして、私は、ここまで来た。』

これが、今日みなさんに伝えたかった言葉です。「私」というのは、もちろん3年生のみなさんのことです。

3年生のみなさん。胸に手を当てて、私をまねて言うてみてください。先生方、特に卒業生の担任の先生方も卒業生に伝わるように声高らかに言うてみてください。せーの…

『私は、大切にされている。』

『私は、ここまで来た。』

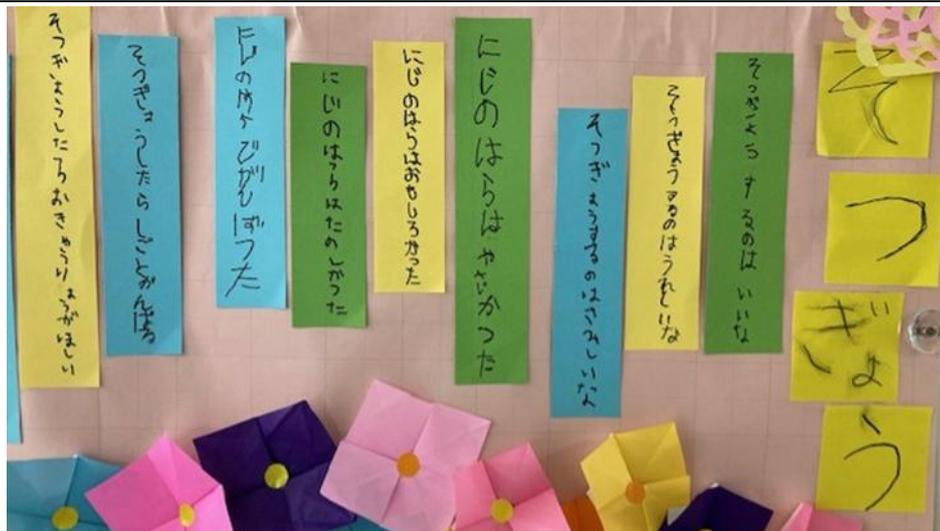
『これからもいける。』

『よし、いける！』

明日、一人一人に卒業証書を渡す時、「これからもいける。よしいける！」と心で思いながら、みなさんに渡します。みなさんも、そういう思いで受け取ってください。

これからも、ゆっくりでいい。でも、前へ。

私たちは、ずっと応援しています。卒業、おめでとう。



「聞く力」、「創る力」、「繋がる力」を大切にして魅力ある虹の原の教育を展開する

- 「R7年度 学校経営方針」でめざす！ -